

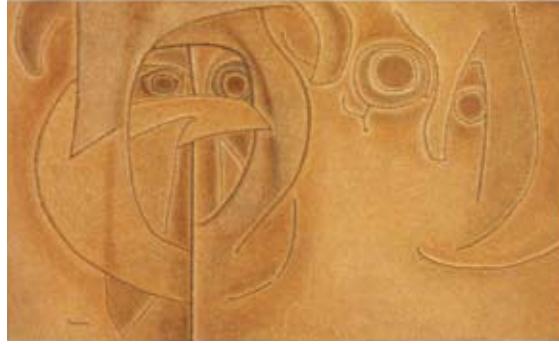
宇治山哲平 糸園和三郎 贊 歌 *Hommage à* TEPPEI UJIYAMA et WASABURO ITOZONO

宇治山哲平(1910~1986)は、大分県日田市に生まれ、独学での木版画制作を経たのち油彩画に転向しました。戦後には幾何学形態による色面構成を展開し、やがて鮮麗で日本的情趣あふれる抽象世界を確立した作家です。また、同じく本県中津市出身の糸園和三郎(1911~2001)は、戦前、シュールレアリズムの有望新人として頭角を現し、戦後には抑圧された人間像を静寂感漂う画面に情感豊かに描き続け、斯界で確固たる地位を築きました。半世紀以上にわたる両者の画業は、いくつかの様式変遷があり、その時代ごとの魅力を放ちながら、郷土、大分の美術界にも大きな影響を与えてきました。

宇治山、糸園の生誕100年を記念する本展では、両者が独自の表現スタイルを築き上げた昭和20~30年代の作品群を中心に、彼らが模索した造形と心象世界の変遷を代表的作品約60点により紹介します。あわせて、両者と地域や美術団体を通じて交流の深かった大分県在住作家たちの同時代作品約20点も展覧し、宇治山、糸園が方途を探求した時代に通底する造形感覚や社会へのまなざしを改めて振り返ります。



宇治山哲平《静物白》1947年 大分県立芸術会館蔵



宇治山哲平《森の怪》1960年 日田市蔵



岩尾秀樹《葱》1950年 大分県立芸術会館蔵



糸園和三郎《叫ぶ子》1953年 個人蔵



糸園和三郎《鳥をとらえる女》1953年 大分県立芸術会館蔵



神田千里《焼土帯》1962年 大分県立芸術会館蔵

交通案内



■大分バス利用の場合

大分バス本社前

⑤番のりば 高城・鶴崎方面行「花津留」下車徒歩約10分

⑥番のりば 岩田循環「芸術会館入口」下車徒歩約3分

■JR利用の場合

日豊本線「駅前」下車徒歩約5分

■タクシー利用の場合

JR大分駅から約10分

開期中のイベント

[座談会]

演題：「宇治山哲平・糸園和三郎作品の魅力を語る」
 日時：9月18日[土] 13:30~15:30
 会場：当館第3展示室
 パネラー：岩尾秀樹氏（別府大学名誉教授）
 脇正人氏（自由美術協会会員）
 司会：当館学芸員

[展示解説]

日時：9月4日[土]・25日[土]
 各日 13:30~14:30
 会場：当館第2・3展示室
 講師：当館学芸員

[こども美術館]

いろんなかたち、いろんなえのぐ

日時：8月28日[土] 13:30~15:00

会場：当館 講堂および第3展示室

講師：当館学芸員

協力：大分大学教育福祉科学部・

大分県立芸術文化短期大学学生有志

対象：県内在住小中学生 20名（要申込）

大分県立芸術会館

〒870-0152 大分市牧緑町1-61

TEL097-552-0077 FAX097-552-0080

<http://geijutukaikan-b.oita-ed.jp/>

同時期開催 8/13(金)~9月5日(日)

平常展Ⅲ 特集展示

「こどもたちのための高山辰雄展 パート2」

生誕100年記念
**宇治山哲平
糸園和三郎
贊 歌**

一般 600円→ 500円
 高大生 400円→ 300円
 ご鑑賞割引券
 本券をご持参の方は、上記の料金でごらんになれます。

生誕100年記念
**宇治山哲平
糸園和三郎
贊 歌**

一般 600円→ 500円
 高大生 400円→ 300円
 ご鑑賞割引券
 本券をご持参の方は、上記の料金でごらんになれます。